

# 施策評価シート

平成25年度 第9次鳥取市総合計画

施策コード	0102	所属名	企画推進部 協働推進課
施策名	市民等との協働の推進		

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針
	政策	01	自立と協働の強化

## 2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	社会経済情勢とともに変化する地域の諸課題に主体的に対応し、本市がめざす将来像の実現に向け自立した都市経営を進める必要があります。
めざす方向	市民等と市がお互いの自主性や自立性を尊重し合い、役割分担の見直しと連携の強化を一層推進し、地域力を継続的に高めます。
達成するための対策・手段	①協働のまちづくりの推進 ②市民等との協働のための環境づくり ③行政の事務・事業領域の見直し及び適切な役割分担

## 3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

指標名		単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果指標	1 協働事業の実施件数	件	目標	145	158	170	185	200
			実績	115	117	124	0	0
			目標達成率	79%	74%	73%		
			(指標の説明) 市民等と市が、公共的課題の解決のために協働して取り組む事業の件数。(基準値は平成21年度)					
	2 市の施策等のわかりやすさの市民満足度	%	目標	0	0	0	60	0
			実績	0	0	0	0	0
			目標達成率					
			(指標の説明) 市民アンケート調査で中程度の評価より高い回答をした市民の割合。(基準値は平成21年度)					
	3		目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
目標達成率								
(指標の説明)								

## 4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	8,996	11,158	11,879	0	0

## 5. 施策の成果【CHECK】

<b>施策の成果</b> (成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)	協働を知り、始めるため、市内で行われている協働の具体的な事例をまとめた協働事業事例集等により啓発に努めるとともに、地域づくり懇談会の実施など、市民が主役の協働のまちづくりの推進を図りました。
--	---

## 6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡大 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
担当部長評価コメント (部としての施策の方向性) ※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載	市民、市が対等の立場で協力し合い、それぞれの役割の分担や連携の強化を一層推進し、地域力を高めてまいります。

# 事務事業評価シート

事務事業コード	000005	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	地域づくり懇談会開催事業		所属名	企画推進部 協働推進課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針	事業期間	平成14年度 ~ 全期	
	政策	01	自立と協働の強化	根拠法令、根拠計画等		
施策	0102	市民等との協働の推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度		
	協働事業の実施件数		115件	200件	事業分類区分	ソフト(任意)
	市の施策等のわかりやすさの市民満足度		0%	0%	運営方法	直営
予算	予算事業名	地域づくり懇談会開催費		予算事業コード	01-02-01-01-07-03	
			0	0	会計区分	一般会計

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内 6 1 地区 (地区公民館単位で開催)
意図 (どのような状態にするために)	地域及び市政の課題を解決し、対話行政を推進することにより、市政の一層の発展と協働による地域づくりの推進を図る。
手段 (どうするのか)	市長以下、幹部職員が地域に出向き、地域課題の解決のため、各地区住民と直接意見交換する。また、当日市民からいただいた意見・要望等は文書にまとめ、各担当課に周知徹底し、改善等について検討する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		32地区(鳥取地域17地区、新市域15地区)開催 ※地区公民館単位で、2年に1度(佐治及び福部地区を除く)	32地区(鳥取地域17地区、新市域15地区)開催 ※地区公民館単位で、2年に1度(佐治及び福部地区を除く)	32地区(鳥取地域17地区、新市域15地区)開催 ※地区公民館単位で、2年に1度(佐治及び福部地区を除く)	32地区(鳥取地域17地区、新市域15地区)開催 ※地区公民館単位で、2年に1度(佐治及び福部地区を除く)	32地区(鳥取地域17地区、新市域15地区)開催 ※地区公民館単位で、2年に1度(佐治及び福部地区を除く)	32地区(鳥取地域17地区、新市域15地区)開催 ※地区公民館単位で、2年に1度(佐治及び福部地区を除く)
年度別実績	32地区(鳥取地域17地区、新市域15地区)開催 出席者 1,058名	32地区(鳥取地域17地区、新市域15地区)開催 出席者 1,108人	32地区(鳥取地域17地区、新市域15地区)開催 出席者 1,065人				
	事業費		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
事業費	区分	事業費(A+B)	8,142	8,091	7,965	0	700
	直接経費 A	645	665	680	0	700	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	645	665	680	0	700		
人件費 B	7,497	7,426	7,285	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
				参加人数	名	目標	1250	1350	1250
1	(指標の説明) 懇談会に参加した市民の人数	実績	1058	1108	1065	0	0		
		参加者の満足度	%	目標	0	0	50	50	50
		実績	0	0	47	0	0		
2	(指標の説明) 懇談会全体で市民の方からいただいたご意見・ご要望等の案件の総数	目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0		
		3	目標	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0		

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>地域づくり懇談会開催費 【問合せ先】コミュニティ支援係 0857-20-3171</p> <p>【9次総の施策体系】2101</p> <p>【事業の概要】 市長以下、幹部職員が地域に出向き、地域課題の解決のため、各地区住民と直接意見交換する。また、当日市民からいただいた意見・要望等は文書にまとめ、各担当課に周知徹底し、改善等について検討する。地区公民館単位で2年に1度、開催する。</p> <p>【事業の成果】 市長以下、市幹部職員が地域に出向き、市民と直接意見交換し、対話行政を推進することにより、市政の一層の発展と協働による地域づくりの推進を図ることを目的とする。</p> <p>【今後の課題・方向性】 各地区の課題解決を図る「まちづくり協議会」も本格的に活動を始めており、市民と行政がともに協議し、課題解決を図ることは、協働のまちづくりを推進する上からも継続することが適当であり、引き続き実施していく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	参加人数	85%	82%	85%		
	2	参加者の満足度			94%		
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>目的の妥当性</b> <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	地域住民と市幹部職員が直接意見交換を行っており、地域の課題解決に向けて妥当な取り組みと考える。
<b>事業の有効性</b> <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	地域住民と行政とで、課題・問題を共通認識することとなり、地域課題の解決につながっている。また、事業に関する地域説明会と異なり、市政全般の様々な意見が提出され、広く市民の意見を聞く場となっており、類似の事業はみあたらない。
<b>資源投入の効率性</b> <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	地区公民館単位で2年に1度開催しているが、開催を行う各地域の負担や地域課題解決の進捗度合いなどを考慮し、今後開催頻度についても検討していく。
<b>サービスの公平性</b> <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	公民館単位で開催しており、市報、ケーブルテレビなどを通じて開催の案内を行うとともに、町内会を通じて回覧を行い、参加を呼びかけている。地域の方はどなたでも出席でき、発言も自由であり、公平性は確保されていると考える。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<b>担当課長の評価コメント</b>	地域住民と市幹部職員が直接意見交換を行うことで、地域の課題解決を図っている。 今後も住民の要望も取り入れながら、開催回数、開催方法などを含め必要に応じて見直しを行っていく。	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	000007	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	広聴事業		所属名	企画推進部 市民総合相談課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針	事業期間	全期
	政策	01	自立と協働の強化	根拠法令、根拠計画等	鳥取市自治基本条例
施策	0102	市民等との協働の推進			
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分
	協働事業の実施件数		115件	200件	建設、整備
	市の施策等のわかりやすさの市民満足度		0%	0%	運営方法
予算	予算事業名	市民相談費	会計区分	一般会計	予算事業コード
					01-02-01-01-08-01

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態にするために)	市民の市政への参画を促し、市民との情報共有と信頼関係の構築を図る。
手段 (どうするのか)	市民から寄せられた意見、要望、苦情、相談、質問等に対して、迅速かつ的確に対応する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	年度別実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市政提案箱</li> <li>・陳情・要望</li> <li>・市民相談</li> <li>・市民政策コメント</li> <li>・市民の声システム</li> <li>・公益通報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市政提案箱365件</li> <li>・陳情・要望138件</li> <li>・市民相談901件</li> <li>・市民政策コメント11回 100件</li> <li>・市民の声システムの管理 1,607件</li> <li>・公益通報 0件</li> <li>・無料法律相談114人</li> <li>・専門相談32人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市政提案箱317件</li> <li>・陳情・要望138件</li> <li>・市民相談714件</li> <li>・市民政策コメント6回 103件</li> <li>・市民の声システムの管理 1,510件</li> <li>・公益通報 0件</li> <li>・無料法律相談116人</li> <li>・専門相談35人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市政提案箱236件</li> <li>・陳情・要望125件</li> <li>・市民相談784件</li> <li>・市民政策コメント5回 305件</li> <li>・市民の声システムの管理 1,477件</li> <li>・公益通報 0件</li> <li>・無料法律相談116人</li> <li>・専門相談48人</li> </ul>	

  

事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	42,809	42,580	43,954	0	9,450	
	直接経費 A	7,573	7,678	9,714	0	9,450	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	7,573	7,678	9,714	0	9,450	
人件費 B	35,236	34,902	34,240	0	0		

  

職員数の内訳	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	正規職員	4.70	4.70	4.70	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
				目標	0	0	64	66
1	2週間以内に処理された件数の割合	%	実績	0	0	64.1	0	0
(指標の説明) 担当課へ依頼して2週間以内に処理された件数の割合(ただし、国や県等他機関に関連するものは除く)								
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市民総合相談課 0857-20-3158</p> <p>【9次総の施策体系】 0102</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P52(企037)</p> <p>【事業の概要】 市民からの市政に関する問い合わせへの対応をはじめ、本庁舎総合案内所・駅南庁舎総合案内における案内業務、弁護士による無料法律相談などを行っている。 また、市の業務全般に関する問題解決に当たる窓口として、平成19年1月に「市民総合相談窓口」を設置した。</p> <p>【事業の成果】 市民が抱える問題や行政に対する苦情などについて問題解決の助言をするとともに、無料法律相談の開設などにより、安心できる市民生活の確保を図ることを目的とする。 また、市民総合相談窓口では関係課と連携した相談対応を行っており、市民相談機能の充実を図っている。</p> <p>&lt;事業の内容・実績(過去3年)&gt;</p> <p>《市民相談》 平成23年度 901件 平成24年度 714件 平成25年度 784件</p> <p>《総合案内》 平成23年度 43, 985件(本庁舎18, 999件、駅南庁舎24, 986件) 平成24年度 47, 918件(本庁舎17, 662件、駅南庁舎30, 256件) 平成25年度 47, 789件(本庁舎16, 308件、駅南庁舎31, 481件)</p> <p>《無料法律相談》 平成23年度 114名 平成24年度 116名 平成25年度 116名</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も継続して事業を実施する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	2週間以内に処理された件数の割合			100%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>目的の妥当性</b> <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	市民が抱える問題や行政に対する苦情などについて問題解決の助言が図られた。
<b>事業の有効性</b> <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	毎月の無料法律相談の開設などにより、安心できる市民生活の確保を図ることができた。
<b>資源投入の効率性</b> <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	生活福祉課や高齢社会課など関係課と連携した相談対応を行っており、市民相談機能の充実が図られた。
<b>サービスの公平性</b> <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	市の業務全般に関する問題解決に当たる窓口としての機能を果たしている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	今後も継続して事業を実施する。	